

## 令和元年度 焼津市自治基本条例 まちづくり市民集会アンケート集計結果

※ワークショップ参加者 140 名中アンケート回収数 110 枚(回収率 78.6%)

### ◆ 年 代

年 代	人 数	割 合
10代	21	18.9%
20代	5	4.5%
30代	8	7.2%
40代	10	9.0%
50代	12	10.8%
60代	20	18.0%
70代	30	27.0%
80代	2	1.8%
90代以上	0	0%
無記入	3	2.7%
合 計	111	

### ◆ 参 加

参加回数	人 数	割 合
初めて	63	56.8%
2回目	13	11.7%
3回目	6	5.4%
4回目以上	12	10.8%
無記入	17	15.3%
合 計	111	

### ◆ 本日のご感想や言い足りなかったこと、今後どのようにあらゆる年代と支え合っていくかなど一言でも結構ですので、なんでもお書きください。

- このようなキッカケを創ってくれてありがとうございます。他の方の価値観に触れることができました。
- もう少しテーマの絞り込みをしたらどうか。時間が足りない感じがします。テーブルの人数は良いと思います。
- 地域の良さを知る。
- 地域のコミュニティを充実させる。
- 積極的に外に出掛けて、何事も興味を持ちつ、勇気を持つことか？
- まずは情報の共有できるシステムの強化。興味ある行事や参加したい事柄を知らずに過ぎてしまうことが多々あるので、より広い範囲の多くの人々に情報が行き渡るような工夫（若者には SNS）をしていくと良い。
- 楽しい取組が仲間を増やしていくが、自治会は役員のなり手がいない。隣近所が知り合いになっていない。地域の顔を知り合うことができる企画が大切。自分のできることを地域で活かすアイデアが大切。（ゴミ出しのアイデア大切。標語を公募、それを絵・習字等で表現）不法投棄、生ゴミ減らし、プラとの混在を避ける。まちづくりが他人事となっている。自分のこととして考えることができる取組。
- 10代、20代の参加が増えているように感じました。彼ら、彼女らの意見が聞けたり、夢を聞けたりできるのが、すごく良かったです。
- 小、中学生も地域の一員です。ぜひこれからは参加してもらいたいです。
- 若い人を地域の活力として取り込むには、まずご近所づきあいが大切で、1つの方法として「子どもはパイプ

役」として利用することも考える。

- 本日のやり方で良いと思う。
- 発信することの大切さを知りました。
- キッカケ作りが大切（自治会、近所の協力が大切ということはわかっているが、知人、友人、仲間になるとより協力しやすいので、地域の行事にまず参加する）と一回目、二回目のテーブルとも同じように思っている人が多かった。皆、同じ問題点も持っていると感じが多かった。
- 市民活動に関心のない人や、PTA やスポ少の活動をいやいややっている人が市民集会に参加してくれるといいなあ。
- 地域を知る、人を知る気持ちが大事。Open mind/まちづくりを意識せず、自分を発信。とにかく楽しむこと。
- 市内の様々な活動に関心を持ち、自分のできることから協力、連携していく。
- 30代（特に男性）は、横のつながりが少ない。「楽しそう」と思ったら積極的に行動したいと思いました。
- いつも話をしない年代の人と交流できて興味深かった。
- 高校生の参加が多くて救われた。おじさんたちのよくわからない意見を上手に発表していた。新元氣世代の男性は多かったが、女性は少ないように感じた。
- 楽しくやれました。これをどう生かすか、役所がどう動くか楽しみです。
- 市内様々な地域の方々の貴重な意見が聞けてとても参考になった。子どもからお年寄りまで輪を作って地域の楽しい行事に参加し、活性化していきたいと思った。
- 班の皆さんと意見を出し合ったことで共有し、関係が深まりました。
- 30代以下の方がもっと多くいると良い。
- お金をかけずにできることはあると感じました。ありがとうございました。
- ご担当者の方々、大変お疲れさまでした。若い方が多くて驚きました。何か企画してみます。
- たいへん良いイベントだと思いました。焼津のまちを良くしていこうと考えている人が大勢いることを知り頼もしく思いました。
- 地域のイベントやスポーツを通して、縦の世代のつながりを強くする。→災害の際にもつながりを活かした対応ができる。個人的な考えなのですが、県外の大学へ通うといっても、どうしても自分の市や町の景色、街並みが一番落ち着きます。“自分の故郷”と親しみをつくることのできるまちづくりも大切になってくると思いました。
- 大人と子どもで考える意見や思っていることが違っていることも多かったけれど、色々な年代の意見と交流できて、まちづくりに関してもっと深く考えたいと思った。最初は自分の意見を持ってなかったけれど、温かい雰囲気できてよかった。
- 退職した方などが子どもに何かを教えるというのは、子どもにとっても教える側にとってもメリットがあると思いました。また、あいさつはやはり大事なと感じました。単発で終わるのではなく、それをどういう風に何につなげるかが大切なんだと感じました。
- 議会で出たことを実行できるようになってほしい。できることの一つとして、“背中をおす”これが重要になると思った。
- 「まちづくり」で自分ができることは何なのかを知るためにも、情報収集は必要だなと思った。その情報収集も年齢に合わせて種類があればよいなと思った。他人事にならないようにしたい。

- 高校生は SNS など、地域に関わるのが少ないと改めて思ったので、これからは積極的に関わっていきたくて思いました。まずは情報発信から始めていきたくて思いました！
- 焼津市というと魚というイメージですが、それ一本でいこうとするのではなく、色々なものに目を向けていかなければならない。その面で若い人の声を聴くことで住みやすいまち、人が集まるまちになると思います。あとは、複合で考えること、プラネタリウムの周りに飲食のできる場所を！公園は大きいものを！小さいものをいくつつくってもしょうがない。あとは、地域活性化ということで、もう一度戻ってきてもらうには人柄が大事なかなと思います。
- 自分自身の意見もあったが、あまり発言することができなかった。もっと発言していれば、テーブルの意見をもっと深くすることができたのではないかなと思う。できれば来年も参加をして、自分の意見を伝え、多くの方々の意見を聞けたらよいと思う。
- あいさつや身近なことがまちづくりにつながっていくので、意識をもって行動することが大切だと思いました。今回学んだことを自分の地区に生かしていきたいです。
- 焼津の活性化につながる話し合いがたくさんできてよかった。焼津についての知らない情報を得ることができて大変ためになる。
- 地域の方との交流をするというのが初めてだったので、すごく緊張したのですが、皆さんと楽しくお話をすることができて良かったです。今回話したことが、焼津市のためになってくれることを願います。
- 配布物（チラシ等）は手で配る。小中学生から参加をする。来年も参加したいです。
- 色々な会に入り、地域の人とコミュニケーションを増やせるようにする。
- 活動しやすいところから実現させていく方がよいと思った。
- 私は静岡市に住んでいて、祖父母が焼津に住んでいます。焼津市について、今回を通して初めて知ることがほとんどでした。たくさんの活動があるので、それを周りに発信しないと、やはりもったいないなあと感じました。まずは、焼津市民自身たちが「交流を深めることから始まる」という意見がたくさん出ていて、そのとおりだなと思いました。また、活動の内容などを個人が発信するという意見が、本当に共感できたと、私自身がやってみたくて思いました。
- 自分の意見を伝えられることができ、それが取り込まれていくというのが感じられて、とても楽しかった。自分たちのグループでまとめた“挨拶”ということをとおして様々な年代の人たちと交流をしていきたい。
- この会自体知らなかった。もっと公共の場で、目についたり、耳につくような募集をした方がよい。
- まちづくりについて考えることができました。あまり話したことがない年代の人たちと話すことができ、学ぶことがたくさんありました。自分が発信できるようにしていきたいと思いました。
- 市議会議員の方や自治会長、町内会長と話す機会はめったにないので、自分の意見を言うことができたり、様々なことを知ることができて良かったです。
- 自分の思いをグループの人に伝えることができなかったけれど、いろいろな世代の方と話し、意見交換ができて良かったです。グループの方たちが、私の話にも興味を持ち、耳を傾けて聞いてくれたのでうれしかったです。楽しく参加することができました。
- シニア世代、人口が増えるからこそ、これから活躍するから。
- 1巡目と2巡目でグループが変わったので、たくさんの方とお話できてとても楽しかったです。ありがとうございました。

- 時間が足りないと思いました。まだまだ違う人と話をする機会があると良いと思いました。
- 災害ボランティアを市で支援する。防災訓練やイベント等で地域が一体になるように私自身も頑張りたいと思います。
- 高齢者と若者をつなぐ中高年の役割が大切と思う。仕事で忙しいとは理由にしたくない。
- 祭りなどのイベントをとおして、皆で協力し合い楽しむことも大切だが、日頃の生活の中で声を掛け合い、お互いを知り合いわかり合える活動が大切。無理にお願いをしてやってもらうことへのためらいを乗り越えて、誘い合って参加していくことが大切。
- 若い人の意見が参考になったし、もっと聞きたい。
- 高校生の情報（メディア等）に対する考え方が聞けたのが良かったかな。
- とても良かった。みなさん自治会などに参加したいように見えた。祭り、防災訓練等に参加して顔見知りを増やしたい意見あり。良い。
- ソフト事業を考えて既成の考えを捨てて今回の意見を生かしてください。
- 多世代の意見等を聞いて良かった。（世代間のつながりの場の必要性）
- 意見が抽象的なものが多く、具体的な施策があれば良いかな。
- 各自治会等での「支え合い」活動を市のほうで把握していますか。現状調査をし、報告をお願いします。自主会主催の「支え合い」を多くの自治会がやっていると思います。（例えばデイサービス etc）その上で本会の内容を考慮願います。「支え合い」を実施しているのに、現状では押しつけに等しい。さらなる前進を！改善を！
- まちづくりとは、自分が楽しんで住みやすいまちをつくること。
- 若い学生たちの意見を多く聞くことができて良かった。
- 話し合いの時間が短い（1巡目）
- 色々なイベントに多くの若者の参加を望む。
- このような会合を続けてもっと気軽に参加できるように市民にアピールしたら、もっと活発な意見が出ると思う。この会合を知らない市民が多いと思うので、そういう市民を取り込むようなシステムにしたらどうかと思う。
- このような各方面の市民参加の集会をそれぞれの課題に限定したものを多く聞き、市民の声を反映していただきたいと考えます。
- 焼津市自治基本条例も説明を詳しく聞きました。いろいろな意見を吸い上げの機会を設けてあり、今後楽しみが。公民館を中心に講座、講演会を設けているが、もう少し魅力ある企画を考えて人集めを求めて活性化を図る。
- 自分が楽しみながら社会貢献につながる活動が理想。そのためには、間口を広く敷居を低く、単発でも参加できるような軽さがきっかけになる。また、子育て（特に幼児の）ママを支える活動もしやすいしくみがあると良いと思う。
- 子供がアメリカ転勤になり、日本に外国人が住んでいる反対になったため、できないことは親切に教えてやろうと思います。
- 参加した中高生の積極性に感心しました。
- みんなが気軽に意見し合える雰囲気を作る「場づくり」が大切だと感じました。

- いろいろな世代の方々のお顔が見られ、特に若い方とお話ができてうれしかったです。若い方々が健全な交際できる場があって、良いカップルが生まれ、良い家庭ができていると良いと思います。これからもこのような会が行われるよう期待しています。
- すごく楽しかったです。みなさん（多世代）の話が聞けてよかったです。まずは友人を誘い合い何か行動を起こせば、まちは動いていく。
- 気持ち、時間、場所、自分ごととして考える。情報発信は紙ではダメ、SNSがいいと言っていた。（若者）声掛けが大事。
- 焼津は地域同士でのつながりが非常に強いと感じた。参加者は地域への帰属意識を一人ひとりが持っており、問題（課題）を自分ごととしてとらえていたように思う。地域での交流を世代や性別を問わず行えるような体制を作るため、あいさつをとおして地域コミュニティを形成することが必要ではないかとグループではまとまった。
- 実行委員会が主催しており、行政が前面に出ないことで市民の手作り感があってとても良かったです。自分事になっている参加者が多く、市民の熱さを感じました。
- 昨年もこの会に出席しました。特に思ったことは、いかにいい案を出したり聞いたりしても、この場で聞いたことをまず自分が行動を起こさないことには何も参加した意味がないと思う。
- スポーツ媒体も大事だが、ゴミ出し、伝統行事等日常生活のを中心に、年齢に関係なく何でも話し合えるように共有、問題意識をもつ。（互いの関連）各自、自治体の行事、市の活動に関心をもつように！年齢に関係なく集まれる場所。
- 若い世代はいつでも輝いています。大人になるときに失ってしまったものを取り戻しましょう。大人が大らかになることがこれからの日本に必要なことだと思います。
- みんなが楽しく集まることができるのが実現したらいいと思う。
- 自努力パワー全開の方、すばらしいですね。若い方たちとのコミュニケーションがほしいですね。時間不足でしょう！世代の交流のキッカケは？
- （感想）時間管理もですが、色んなことが進化しているように感じてうれしかったです。（支え合い）「中老会」など、ミドル世代の社会参加（特にお世話役として飲み会の幹事みたいな役割とか）が大事だと思いました。
- 地域で心やすく挨拶ができる関係を作ることが大切であると感じました。
- まちづくりのキーワード「お祭り」
- 色々な世代の意見を聞くことが大事。「忙しい」「関心がない」とか控えている人の気持ちを盛り上げるにはどうしたらいいかと考えてしまいます。
- 年が多い人は広報などで情報を得ますが、若い人は見ない = 他の情報発信が必要。若い人は「得」がないと参加しない。
- 「提供する（できる）こと」と「して（手伝って）ほしいこと」この2つの情報を提供できる投稿サイト（HP）があれば、お互いにほしい希望する情報が手に入るのでは？（例、譲る物、ほしい物、広報やいつに載っている物々支援）
- 松下先生がお話しているとき、音楽が流れていていやになりました。最後の各班の発表は1分と決めたらそこでカットを入れても良いと思う。同じ意見は却下しても良いと思う。時間超になってしまう（休憩時間を短くして終わりを長くしてみたら）地域活性のためには、とにかく人が集うマルシェ他を企画すること。ワールドカフェはとても重要、日本各地でこのような活動を広げてゆくべき。

- 若い人も参加して、いろいろな意見が出たので有意義であった。サロンや居場所などに若い人も参加できるようにしたい。自治会はイベントにあらゆる年齢の人に呼びかけ参加を要請する。地域の人のことをもっと良く知ることが大切。
- 参加する意欲が出ることを計画すると良いのではないか。
- とても楽しいひとときでした。日頃一生懸命にまちづくりに参加している皆さまに感謝いたします。
- 若い世代の参加者を増やした方が良い。
- 少子高齢化の時代、若い世代との積極的な交流が必要。非常に素晴らしい意見を拝聴いたしました。来年も参加しようと考えています。
- いろいろな立場の人と話ができて良かった。
- あいさつがお金のかからないまちづくりだと実感しました。勉強、塾、部活に忙しい中高生を巻き込むのはとても大変だと思いますが、実になることを望んでいます。
- まずは自分の意識改革
- 人と会う機会が少なくなっている。まずは近所付き合いから始めたい。
- 若い人たちとつながる手段ともなっていると思います。
- 初めて参加しましたが、地元愛の強い方が多く楽しかったです。ありがとうございました。
- 全般的に「まちづくり」についても意見が多く、「新元気世代」というキーワードについての意見が少なかったように思います。「ワールドカフェ」について理解をしてもらってから進めればよかったかも…。
- 若い方の考え方がすばらしかった。
- 大変参考になりました。
- 世代間の意見交換ができて大変よかった。
- このような世界を知りませんでした。ありがとうございました。個々に楽しむ時代、ピンポイントの興味しかない若者、子ども、家の中でもバラバラに画面を見ているときに、いろいろな世代が参加し楽しむというとても難しい課題に取り組んでいらっしゃることに感心しました。

◆ 「焼津市自治基本条例」を知っていますか。

分 類	知っている	聞いたこと がある	全く 知らない	無記入	合計人数
市議会議員	14	0	0	0	14
話題提供者	1	1	0	0	2
実行委員	3	0	0	0	3
市民協働推進員	10	1	0	0	11
高校生・大学生	2	7	13	0	22
自治会関係者	11	8	2	0	21
一般	6	4	5	1	16
無記名	14	4	2	1	21
合 計	61	25	22	3	111
割 合	55.0%	22.5%	19.8%	2.7%	

◆ 今日のワールドカフェで、ご自分の思いを話したり、様々な意見を聞くことができましたか。(複数回答可)

分 類	人 数	割 合
自分の思いを話すことができた	59	53.2%
あまり話すことができなかった	5	4.5%
いろいろな人の意見が聞けて良かった	85	76.6%
話を聞いて新たな発見があった	47	42.3%
楽しめなかった	1	0.9%
その他	8	7.2%

≪その他欄の意見≫

- ・最初は緊張していたのですが、たくさん意見を聞くことができ、話すことができて楽しかったです。参加することができて良かったです。ありがとうございました。
- ・これからも都合のつく限り「ワールドカフェ」に参加していきたい。
- ・みなさんまじめに発言されていていいなあと思いました。
- ・キッカケが大切と思った。
- ・本音の悪いところも聞けたりしてためになりました。
- ・自分のことを長く話す人もいた。
- ・自分の思い、活動を主張する人がいて、なかなか話し合いが進まなかった。
- ・感心しました。

◆ **あまり知られていない「焼津のいいところ」について教えてください。**

- 高草山からの景色、クリスマスの日のツリー、釣りができる、自衛隊がある、魚がうまい
- 城ブームがきているので「小川城跡」をアピールしてほしい。
- 焼津からの景色は特徴があります。普段見ている景色が他都市に無いものです。景色も文化だと思います。
- 魚がうまい
- 天候がおだやかで冬に雪が降らない。食べ物が美味しく、食材が豊富である。人が優しい。
- 冬瓜汁
- 関方方面の河津桜
- 11自治会の3町内会は2か所でラジオ体操をやっており、元気な50歳以上が多い。11自治会はサロンやミニデイが活発。
- 三右衛門新田には在来種の芋（サトイモ）があるらしい。
- 口は悪いが人が良い！産業は言わずもがな漁業のまち。最近はSNSの発達で隠れた名所も公になっていることが多いが、まだまだ知られざることがあるかと思います。
- 焼津市の職員は“意外に”がんばっています。
- お金がかからない。安い。
- 地元の惣右衛門では、田んぼが多く（昔に比べたら農家も減ったが）近所の方は、米作りをもっと他市や他県の人に知ってもらおうと農業体験をやっている。新しいことも大いに賛成ですが、古き良き伝承も大切だと思います。
- バasketボール
- 旗掛石、井伊直孝産湯の井、花沢城方ノ上城、小川城址
- 焼津の公民館で勉強できるのがうらやましいと思いました。（藤枝だと、どうしても図書館だけになってしまい、場所が限られてしまう。）学生の過ごしやすい環境があることに魅力を感じています。
- 小泉八雲記念館、歴史民俗資料館、発達障害の支援
- 焼津漁港でもいい写真が撮れる！
- 店がいっぱいある！カツオ！マグロ！
- 道は自転車で走りやすい。
- キャノンという喫茶店が美味しい。
- お魚がおいしい、自然な環境。
- 外国人の子どもたちが多く→多文化共生を考える焼津市民の会「いちご」
- 地域との関りがとても多いこと。
- 焼津のために考えている人がたくさんいるところ。
- 海、あったかい、魚、人が優しい面白い
- JR駅近くに閑静な住宅地がある。
- まちづくりを皆で考えていこうとするエネルギーがあることがすばらしい。大切に育てていきたい。



- 山、海、川
- 本日のこのワールドカフェがいいところ、他市町にも情報発信をしてください。（焼津ではこんなに有意義なことをやっているんだぞと）
- シーガルドームがいかにかに駅に近いか、もっと利用するように！
- 焼津は水産のみのイメージですが、文化的な面など多方面の情報の発信を。
- 海岸線が長く、富士山の眺望が素晴らしい。観光資源とし、活かすべき。ワーキングラリー、磯釣り、地引網 etc の市主催での開催
- 簡保尾根、高草山等の標高 100m 以上のところから、年に数回神津島（東京都七島郡神津島村）を見ることができると。
- 東益津地区、山あり、海あり、平地あり
- いい場所：高草山からの焼津市、石津浜公園から焼津港、富士山方面の景色
- 花沢城跡周辺等、歴史の保存、修復に予算配分をまわしてほしい。
- まちがコンパクトなのでつながり易い。公的なことも身近に感じられる。
- だんだん地域の役員となり、皆と話ができるようになり、良かったと思っています。
- 他の町のこのようなイベント等に参加したことがないので、焼津の良さがピンとこないが、良いまちになるように心をもつことが大切だと思う。
- 太平洋を望む富士山がいろいろな場所から見える広々とした地形、街路樹が美しい道路（よく手入れされている）、人間として温かみのある方が多い、優しい。
- 少しずつですが男性の参加が増えてきた。
- 海産物、大井川、焼津港
- 市役所の職員さんがアクティブなところ、所属の枠を出てイベント等に従事していたり、焼津愛を持っているところがすばらしいです。
- 初対面は大変親しみにくいが、一度打ち解けると大変面倒見がいい。過去の歴史、伝統にこだわり、保守的なところがある。
- 自治会活動を頑張っているところ。
- 焼津港（旧港）が好きです。（風景、雰囲気など）
- 高草山周辺にはいいところがたくさんあります。
- 人が良い、やさしい、おおらか（あいまいを許せる）
- 和田（浜田地区）に学校地蔵尊祭があります。学業にありがたいお祭りです。餅投げがあります。由来が素晴らしい。
- 高校にボランティア部がある。すごい！
- 小土で餅つき大会をしている。400 名も来た。ぜひ続けてほしい。ワールドカフェで毎年どこかの地域の良いところをお知らせしてほしい。毎年皆集まれる行事予定をワールドカフェでお知らせしてほしい。参加したい人は参考になると思う。
- 口は悪いが気持ちが優しい人が多い。
- 瀬戸川の四季

- 藤守の田遊び祭り（国の無形文化財）1000年の歴史を皆さんに知ってもらいたい。
- 浜通りの風情、夏の「あかり展」もよい
- かっぱ通り
- トラックに凍ったカツオをそのまま積んでいる（港町っぽい）
- 温泉が出る
- 高草山に全国でも希なキスミシの群生地がある
- カツオのヘソ（心臓）のフライ絶品
- トマトの生産がさかん、種類が豊富
- サッポロビール工場がある
- 魚河岸シャツ、縞シャツの一体感
- 屋号を持つ店が多い（歴史がある）
- 日本一の大覚寺千手観音
- 100円お好み焼き（100おこ）文化
- JRの駅が2つ、東名高速道路のインター2つ（出やすく入りやすいまち）
- 市営プールが残っている。海水浴場もある
- ディスカバリーパークにある世界的望遠鏡製作者の法月惣次郎さんが制作した大型望遠鏡
- “東海一”の荒祭り
- イベントの多さ
- 葵サンプル（食品サンプル有名）
- 蘭の花栽培（シンビジウムなど）
- インドアサバイバルゲームフィールド スペシャルフォース
- 県外でも名前が知られている